



お ぎ 次 雄
も たい 壘
(新 政 会)

安中市公共施設等総合管理計画・総合計画について

問 公共施設の現状は。

答 大半の施設が昭和四十五年から平成十七年に整備され、同規模で維持・管理に要する費用は、四十年で千七百億円と見込まれ更新に充てられる財源は五百億円、年三十億円の財源不足となります。今後更新費用の試算によれば七割の施設の更新費用が捻出できなくなると見込まれます。

問 今後なすべき対応は。

答 個別施設ごとに優先順位の考へで平成三十二年を目途に個別施設計画の策定をするよう検討を進めていきます。

問 市民に対する周知・説明責任は。

答 平成六十八年度までに保有量の三〇%の削減を目標としています。実施する場合あらゆる広報を活用し周知を図り利用者や

市民の理解を得るため十分な協議を行い説明責任を果たします。

問 安中市総合計画について

問 総合計画の予算規模は。

答 実施計画の主要事業で三年間で百二十億円を見込んでいます。

問 総合計画の重点分野は。

答 課題解決に取り組むため五つの重点目標を設定しました。三十四年に達成すべき目標は人口五万五千人を維持することです。その他、総合計画で目指す将来像について質問しました。



野球場 (西毛運動公園)



た か は し よ し の ぶ
高 橋 由 信
(朋 の 会)

群馬クレイ射撃場に併設予定の「大口徑ライフル射撃施設整備基本設計」に対する市の考え及び対応について

問 昨年の十二月に、地元説明会で基本設計の提示があつたが、市の考えは。

答 市は、射撃音の半減と鉛弾の除去と回収が、容易に出来る構造にすること等、県に要望してきました。概ね地元の要望を踏まえた計画になっていますが、十cm程度の土壌の掘削に対しては、根拠の証明が不十分であると考えているので県に要望しました。

問 地元住民の要望や、意見が、十分反映されていないという声があるが市の対応については。

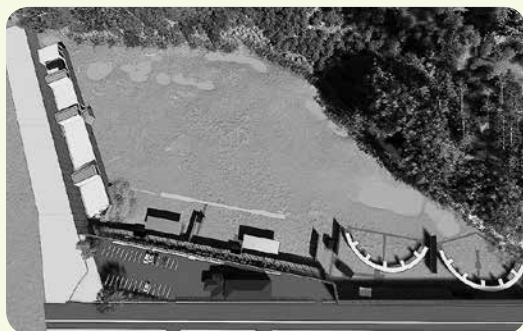
答 地域住民の要望により、防音壁を、六・八mから八mに嵩上げする等の対策が、盛り込まれました。今後においても、要望の強い、現地での説明等、一つでも多く聞き入れられるように、県に対し要望していきます。

問 県は、計画の中で鉛の除去は、二千mで十cm程度を、掘削し土

砂とともに、場外へ搬出すると

言っているが、昭和四十七年の開設以来、鉛の除去は、一回だけであり水質検査も一カ所のみである。県の鉛に対する考えが希薄であり、県の出したデータだけでは信用できない。これを解決するには、第三者機関による調査が必要であると思うが市の考えは。

答 今後住民、市民の安心安全が保てる様、県に対し第三者機関による調査を求めていきます。



群馬県大口徑ライフル射撃施設等整備基本設計イメージ図